

2026年

3月号

ふれあいネットワーク



やめ社協だより

発行●社会福祉法人八女市社会福祉協議会(八女市社会福祉会館内) 〒834-0031 八女市本町599番地



多世代交流館「共生の森」『冬あそびと豆まき会』 「無病息災」と「幸福」を願って「鬼は外、福は内」



「鬼は外！
福は内！」



▲バランス取りが難しい「竹馬」



▲「かるた」に集中！



▲「よいしょ！」掛け声で餅つき！



況でした。

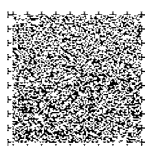
最後に、今年の干支である「午年」生まれの方が、「無病息災」を祈願して、豆と餅をまかれると、来場された皆さんからは大きな歓声が上がりました。

他にも、会場では、餅つきの実演が行われ、こどもたちも大きな杵で、「よいしょ！」のリズムある掛け声で、元氣よく餅つきをしました。

冬あそびのブースでは、こどもたちは冬の空を彩る風物詩の「凧作り」をはじめ、「かるた」や「竹馬」等をシニアクラブ及び民生委員児童委員、主任児童委員の皆さんから教えてもらいながら楽しく遊んでいました。

地域のこどもたちからおじいちゃん、おばあちゃんまで、多くの皆さんが来場され、世代を超えた交流を楽しまれました。

1月25日(日)、多世代交流館「共生の森」において『冬あそびと豆まき会』が開催され、683名の方が参加されました。



赤い羽根共同募金へご協力いただきありがとうございました



～ 飛んでいけ 気持ちを込めた 赤い羽根 ～

令和7年度に八女市の皆さまからお寄せいただいた募金総額

11,592,271円



令和7年10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が実施され、八女市でも、多くの皆さまにご協力いただき、**総額11,592,271円**の募金が集まりました。集まった募金の約78%にあたる8,969,333円は、下記のとおり地域福祉の推進を目的として、八女市内の地域福祉事業へ配分されます。他にも、募金の一部を毎年「災害等準備金」として積み立てており、災害発生時のボランティア活動を支援しています。

11,592,271円

令和7年度に八女市の皆さまからお寄せいただいた募金総額

令和8年度に積立



- 福岡県内の福祉施設の車両購入や施設整備
 - 災害発生時のボランティア活動の支援等に活用
- 約22% (2,622,938円)**

令和8年度に配分



八女市内の地域福祉事業へ
約78% (8,969,333円)



高齢者福祉・障がい児・者福祉のため活用

- シニアクラブ活動支援
- ふれあいサロン運営支援
- 障がい者福祉活動支援
- 共同作業所運営支援
- 手話や音訳活動支援 など



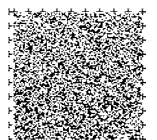
児童・青少年福祉のため活用

- こども食堂や学習支援事業
- 福祉読本「ともに生きる」教材費等の福祉教育推進事業
- 母子寡婦福祉活動支援 など



住民福祉のため活用

- 福祉のつどいや福祉委員活動支援
- ボランティア活動団体支援
- フードバンクによる生活困窮者支援
- 多世代交流活動支援
- 移動サービス活動支援
- ひきこもり支援 など



●講演会開催案内

●**ごどもたちの未来をつなげるために
できること**

ごどもたちを取り巻く環境は大きく変化しており、「居場所」「困窮」「食事」「学び」等の生活課題を抱えるごどもたちがいます。八女市では、そのようなごどもたちの課題に、八女市と社会福祉協議会、そして地域の皆さんと協力し、ごども食堂をはじめとした居場所づくりや学習支援、フードバンク支援を行っています。

今回、ごどもたちに関わる生活課題の理解とともに、困っているごどもへの気づきや支援等、地域の見守り体制強化につなげていくために講演会を開催いたします。

皆さんのご参加をお待ちしております。

●日時 3月20日（金）※春分の日 14時～15時30分

●場所 八女文化会館大ホール

●内容 ①「ごどもの問題から見える

居場所づくりの必要性について」

②「八女市におけるごどもの支援の現状」

（八女市役所子育て支援課ごども家庭係）

（八女市社会福祉協議会相談支援係）

●講師

筑紫女学園大学 人間科学部 人間科学科
准教授 大西 良 氏（左写真）



【問い合わせ】

八女市社会福祉協議会（本所）

☎ 23-0294

参加費
無料

●地元高校生による地域貢献活動（赤い羽根共同募金寄附）



福岡県立福岡高等学校

福岡県立福岡高等学校総合ビジネス科3年生6名が、課題研究授業の一環として、12月に開催された「八女フクシマ100円商店街」に出店し、ふるさと愛PROJECTとして、地元企業と協力し開発した納税返納品のゼリーや焼き菓子、小物の販売が行われました。

今回、活動に取り組まれた生徒の皆さんより、当日の売上の一部を赤い羽根共同募金として、ご寄附いただきました。

地域に根ざした学びと社会貢献を実践された生徒の皆さんの取り組みに、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



▲福岡高等学校総合ビジネス科代表の皆さん



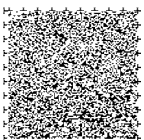
西日本短期大学附属高等学校

西日本短期大学附属高等学校生徒会の皆さんより、赤い羽根共同募金として、ご寄附いただきました。学校では生徒会が中心となって、文化祭等のイベント時に募金活動に取り組みられており、12月には、「八女フクシマ100円商店街」に出店され、その売上の一部をご寄附いただきました。

学校では令和5年より活動に取り組みられ、今回で3回目のご寄附となります。継続した取り組みを通して「福祉」と「募金」への理解を深められていること、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



▲西日本短期大学附属高等学校生徒会新役員の皆さん



●福祉教育活動報告



「地域共生社会」の実現に向けて 自分たちができること

1月21日(水)と30日(金)に、星野小学校の3年生が福祉出前講座を受講されました。

21日(水)は、「高齢者疑似体験」とスカットボールを行いました。スカットボールには、上郷地区の自主グループも参加され、チームに分かれて行いました。児童の皆さんが試行錯誤しているなか、「もうすぐ93歳。」と自己紹介をした方が最高得点を取り、大きな歓声が上がりました。体験を通して児童たちは、「高齢者」の身体的な低下から生じる生活のしづらさ等を学び、相手を思いやる気持ちの大切さに気づいたようでした。

30日(金)は、「八女聴覚しようがい者協会」より馬場さんと「専任手話通訳者」の渡辺さんをお招きし、講話とクイズ形式で手話を学びました。最後に、児童のサプライズで手話をしながら「上を向いて歩こう」の歌のプレゼントが披露され、笑顔あふれる福祉教育となりました。この福祉出前講座を通して、「支えながら共に生きる社会づくり」へのきっかけになったのではないのでしょうか。



▲手話で話しかける様子

●研修会開催報告



成年後見制度の利用促進のための連携強化に向けて

1月22日(木)、JAふくおか八女様と協働し、金融窓口職員の皆さんと成年後見制度の利用促進に向けた研修会を開催しました。今回は、社会福祉協議会より、成年後見制度について説明し、日頃の金融窓口業務で生じている金銭管理に関する困りごと等について、意見交換を行いました。

金融機関は、地域の皆さんの財産を身近で支える大切な役割を担われています。研修会を通じて、現場の課題やその対応方法を共有することができ、支援が必要な方を地域全体で見守り、支えていくための一歩となりました。

今後、関係機関と顔が見える関係をつくり、協力しながら、誰もが安心して暮らし続けられる地域づくりを推進していきます。



八女市社会福祉協議会(本所・黒木支所)では成年後見制度に関するご相談を承っておりますので、お気軽にご相談ください。

【問い合わせ】八女市社会福祉協議会

●本所

☎ 23-0294

●黒木支所

☎ 42-2131

●地域介護予防活動紹介



「音楽でリフレッシュ」 「シュノーケル」 「体の健康づくり」

1月29日(木)、八女市文化会館にて、「地域介護予防研修会」を開催しました。今回は、楽音活本部(株)フカノ楽器店の介護予防音楽療育指導士星山ひろみ氏を講師に迎え、参加者が楽しみながら体を動かす内容の研修が行われました。音に合わせて動きや参加者同士の交流を通して、会場は終始和やかな雰囲気になりました。

参加者からは、「自然と笑顔になった。」「いい気分転換になった。」「といった声も聞かれ、無理なく続けられる介護予防の大切さを実感する機会となりました。

今回の研修会を通して、楽しみながら体を動かすことが心身の健康維持につながることを再確認しました。

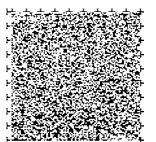
今後、地域の皆さんが気軽に参加できる介護予防の取り組みを推進していきます。



▲講師によるピアノ演奏♪



▲手作り楽器を使って体操





いつもの暮らしに、そっと寄りそうお店 「なんでんや」



矢部村では人口減少や高齢化が進み、日々の買い物に不便を感じている方も多くいます。近くにスーパーがなく、「ちょっとした物を買いたい。」「外出が大変。」という声も少なくありません。そんな矢部村の皆さんの暮らしを支える身近なお店として、矢部支所「ゆいのもり」の一角で令和2年12月より「なんでんや」をオープンしています。

「なんでんや」は、月曜日から金曜日まで（祝日を除く）、午前10時から午後3時まで営業しており、どなたでもご利用できます。店内では、レトルト食品やインスタント食品、お菓子、飲み物等の食品をはじめ、洗剤・ラップ・ティッシュ・ごみ袋といった日用雑貨を取り扱っています。

また、婦人用ブラウスやスラックス等の衣料品もあり、実際に手に取って選ぶことができます。「なんでんや」は、地域の協力商店と連携し、商品を取り扱っています。買い物を通して人と人が顔を合わせ、買い物ついでに立ち話をしたり、ちょっとした相談を受けたりもしています。ゆいのもりの利用者や受診後に、乗り合いタクシーの待ち時間にも利用していただいております。

今後、地域の通いの場となる様な「なんでんや」をめざして、定期的に利用者へ聞き取りを行いながら運営していきます。皆さん、お気軽にご利用ください。



ゆいのもり内にお店発見！！
～なんでんや～

場所 ゆいのもり内「なんでんや」
営業日 月曜日～金曜日（祝日除く）
営業時間 午前10時～午後3時まで



売っている商品

レトルト食品：インスタント食品、お菓子、飲み物
日用雑貨：洗剤、ラップ、ティッシュ、ごみ袋
衣料品：婦人用ブラウス、スラックス etc
（金曜日限定：果物、やさい など）

協力商店：とくし丸・山里の会・広瀬産業(株)八女支店

(お問い合わせ) 八女市社会福祉協議会 矢部支所

住所 八女市矢部村矢部4058番地1(ゆいのもり)

電話 0943-47-3123



矢部村ふれあいサロンで広がる 支え合いの輪

矢部村では、高齢者が安心して通う場所として、村内10ヶ所で「ふれあいサロン」が開催されています。そのサロンでボランティア活動に取り組まれているのが、ボランティアグループ「杣(そま)の会」です。矢部村では人口減少と高齢化が年々進み、高齢者世帯も増えています。そのような中で、外出や人との交流の機会が少なくなりがちな高齢者にとって、ふれあいサロンは、心身の健康を保つ貴重な通いの場となっています。

「杣の会」では、矢部村のふれあいサロンから依頼を受け、体操や脳トレ等を行っています。参加者一人ひとりの体調や様子に気を配りながら、足腰の弱い方への配慮や体調の変化への気づき等、地域住民である「杣の会」だからこそできる見守りの役割も担われています。会員の皆さんからは、「準備は大変なこともありますが、ふれあいサロンを楽しみにしている人がいるから頑張れる。」と話され、活動の大きな原動力となっています。

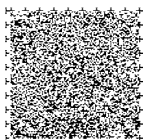
高齢化が進む矢部村において、ふれあいサロンと「杣の会」の活動は、ますます重要になっています。高齢者が住み慣れた地域で、安心して、いきいきと暮らし続けることができる様に、地域の皆さんとの情報共有や支援等の関わりを持ちながら、地域とのつながり役として活動していくことの大切さを再確認しました。



▲みんなで手遊び



▲お手玉を使って脳トレ





セブンイレブン・ジャパン様より温かいご寄附をいただきました

1月22日(木)に、福岡県社会福祉協議会を通して、株式会社セブンイレブン・ジャパン八女兼松店様より食品8箱、日用品6箱の寄附がありました。

株式会社セブンイレブン・ジャパン様からは、社会貢献活動の一環として、店舗閉店時の残商品を生活に困っている世帯等への支援のために役立ててくださいと、寄附をいただきました。

株式会社セブンイレブン・ジャパン八女兼松店様、ありがとうございました。



◀たくさんのご寄附ありがとうございます！



みんなで楽しく！自立生活を応援する料理体験

1月27日(火)に、ほっと館やめの利用者が料理を体験しました。当日はフードバンクに寄附いただいた食品等を活用して簡単にできるぜんざいとタコライスを作り、皆さんと一緒においしくいただきました。

ほっと館やめでは、利用者の自立支援の試みとして毎月2回、料理を体験してもらっています。詳細については、下記の連絡先までお問い合わせください。



◀一生懸命取り組みました。



◀おいしそうなお料理が完成しました！

○ 3月のほっと館やめ 行事のお知らせ (会場：共生の森)



料理体験

料理やおしゃべりで、ほっとするひと時を過ごしてみませんか？

- 日時 17日(火) 24日(火) 10時～

(24日は簡単にできる料理体験です)

- 参加費 無料
- 持参品 エプロン



笑福クラブ親の会 不登校・ひきこもり親(家族)の会

語り合うことで心を軽くしませんか？

- 日時 14日(土) 13時30分～ (※毎月第2土曜日)
- 内容 交流会・意見交換
- 対象者 不登校やひきこもりの方の家族



精神対話士による無料相談会

心配ごとや悩みを相談してみませんか？

- 面談日 14日(土) 26日(木) 13時30分～ 15時30分

(※毎月第2土曜日・第4木曜日)

※予約制となっております。事前に下記の問い合わせ先までお電話ください。

(※右記のQRコードよりほっと館やめホームページをご覧になれます。)



問い合わせ

ほっと館やめ

☎22-8315 携帯090-6893-5701
メールアドレス：hottokan@road.ocn.ne.jp

ほっと館やめ(上陽)

☎24-9820 携帯090-7457-4053
メールアドレス：hottokanjyoyo@gaea.ocn.ne.jp

※ほっと館やめでは、✉メールでの相談も受け付けています。お気軽にご活用ください。

○ ヨってこん館から3月の行事のお知らせ

- 2日(月) 13時30分～14時30分 DVD鑑賞会
- 4日(水) 13時30分～14時30分 ギター弾き語り「まーくん」
- 9日(月) 13時30分～14時30分 マジック&ストレッチ「赤いさくらんぼ」
- 13日(金) 13時30分～14時30分 レクリエーション&リズム体操「サロンティア」
- 16日(月) 13時30分～14時30分 コミュニケーション麻雀「サロンティア」
- 19日(木) 13時30分～14時30分 ハーモニカ演奏「末石氏」
- 23日(月) 13時30分～14時30分 笑いヨガ「くろぎ笑いヨガクラブ」
- 25日(水) 10時～11時 ギター弾き語り「じょじょ」

- 25日(水) 13時30分～15時 スマホ教室
- 26日(木) 13時30分～14時30分 読み聞かせ「ふきのとう」
- ※28日(土)は「ヨってこん館」は休館日ですが、八女市立図書館のスタッフによる読み聞かせを行います 14時～14時30分
- 31日(火) 13時30分～14時30分 DVD鑑賞会

開館日時：平日(祝日除く)10時～16時
場 所：ゆめタウン八女2階(八女市蒲原988-28)
問い合わせ：八女市社会福祉協議会

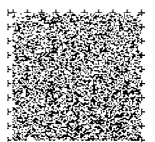
☎ 23-0294



福祉生活支援室「ほっと館やめ」

☎ 22-8315

※ヨってこん館の詳細についてはホームページをご覧ください。



無料法律相談日を追加します！

八女市社会福祉協議会で開催している「無料法律相談」につきましては、市民の多くの皆さまにご利用いただいております。

近年、法律に関わる生活課題が複雑化、複合化している背景もあり、無料法律相談を申し込まれる方が増加し、キャンセル待ちの方も増えています。このような状況を踏まえ、令和8年度より、本所（八女市社会福祉会館）の「無料法律相談」の開催日を下記のとおり追加しますので、お気軽にご相談ください。

【無料法律相談】社協本所（八女市社会福祉会館）

令和8年4月より、第1金曜日を新たに追加し実施します。

● 毎月、第1金曜日と第2金曜日
13時30分～16時



地域献血のお知らせ

皆さまのあたたかいご協力をお願いします

〔献血の基準(400ml献血の場合)〕

- 年齢：男性 17～69歳 女性 18～69歳
※ 65歳以上の献血については、60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。
- 体重：男女とも50kg以上
- 最終的な献血の可否は、ご本人様の当日のご体調等も勘案し、献血会場の健診医師が総合的に判断いたしますので、あらかじめご了承ください。

- 日 時：3月17日（火）
10時～12時 / 13時～15時30分
会 場：立花総合保健福祉センター「かがやき」
- 日 時：3月18日（水）
10時～12時30分 / 13時30分～15時30分
会 場：黒木地域交流センター「ふじの里」
- 日 時：3月24日（火）
10時～12時
会 場：八女市農業活性化センター
- 日 時：3月24日（火）
14時～16時
会 場：八女市総合体育館
- 日 時：3月30日（月）
10時～12時
会 場：株式会社 お茶村
- 日 時：3月30日（月）
14時～16時
会 場：マンガ倉庫 八女店
- 問い合わせ：八女市献血推進協議会（八女市社会福祉会館内）
☎23-0294



無病息災を願う炎が高く燃え上がる

1月14日（水）、ゆいのもり「左義長」を高年齢者生活福祉センター居住者、デイサービス利用者、特別養護老人ホーム入所者の皆さんと行いました。

高く組み上げたやぐらに、鏡もちや正月飾り、門松等を入れ、利用者・入居者の3名が火を灯されました。やぐらの炎が高く燃え上がり、竹の破裂する音が響き渡ると、「勢いよく燃えよるね～」と歓声が上がりました。



▲炎が燃え上がるやぐら

その火で焼いた餅を参加者に食べていただき、皆さんからは「今年も健康で元気に暮らしていきたいです。」と話され、今年の無病息災を祈願されました。



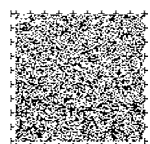
▲やぐらに点火

ヨってこん館で相談会を開催します！

相談無料

「ヨってこん館」で福祉に関わる相談会を開催します。「ちょっと聞いてみたい福祉のこと」や「どんなボランティア活動があるの？」等、何でもお気軽に相談してみませんか？

- 【会場】ヨってこん館（ゆめタウン八女2階）
- ボランティア相談会
日時：3月3日（火）11日（水）24日（火）
13時30分～14時30分
- 福祉なんでも相談会
日時：3月5日（木）12日（木）27日（金）
13時30分～14時30分
- 成年後見制度相談会
日時：3月17日（火）
13時30分～15時30分



八女市社会福祉協議会
公式LINEアカウント

友だち追加用QRコード



聞こえる安心、防災ラジオ

八女市の防災等緊急情報はFM八女【80.1MHz】を通じて放送します。



リサイクル適性(A)

環境に配慮した植物性大豆インキを使用しています。

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

相談
無料


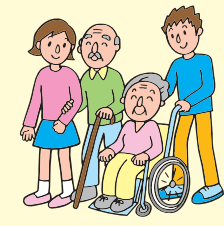

3月

4月

各種相談

のお知らせ

秘密
厳守

開催日	社協本所 社会福祉会館 TEL 23-0294	黒木支所 地域交流センター(ふじの里) TEL 42-2131	上陽支所 地域福祉センター TEL 54-3003
心配ごと相談	第1水曜日 (13:30~16:00)	第3水曜日 (9:30~12:00)	
3月	4日	18日	
4月	心配ごと相談は、4月以降は開催されません		
無料法律相談 (要予約)	第1・2金曜日 (13:30~16:00)	第3金曜日 (13:30~16:00)	第4金曜日 (13:30~16:00)
3月	13日	18日	27日
4月	3・10日 <small>4月より第1金曜日が追加されます</small>	17日 <small>20日は祝日のため、第3水曜日に変更</small>	24日
司法書士相談	第3金曜日 (13:30~16:00)	第2金曜日 (13:30~16:00)	
3月	27日 <small>20日は祝日のため、第4金曜日に変更</small>	13日	
4月	17日	10日	
社会保険労務士相談 【障害年金関係】	奇数月 第4水曜日 (13:30~16:30)		
3月	25日		
4月			

相談窓口については、ご都合のよい会場へお越しください。

ご寄附ありがとうございました

令和8年1月1日~1月31日届



寄附金は、地域のサロンやボランティア活動等、地域の身近なところで行われる福祉活動に大切に使用させていただきます。

香典返し寄附

■社協本所受付分

- 下横山 (亡父) 平田 光枝
- 長野 (亡父) 平田 安光
- 池田 (亡父) 弘毅
- 藤田 (亡父) 英明
- 秋山 (亡母) 萩野
- 堤 (亡母) 美奈子
- 山本 (亡母) ハルエ
- 江崎 (亡母) サツキ
- 竹下 (亡母) 眞由美
- 竹下 (亡母) 久男
- 亀山 (亡母) ヒデ子
- 亀山 (亡母) 康博
- 白山 (亡母) シヅ子
- 白山 (亡母) 弥佳
- 井上 (亡母) 光昭
- 井上 (亡母) 博
- 近藤 (亡母) 光博
- 近藤 (亡母) 博
- 近藤 (亡母) 幸
- 小倉 (亡母) 輝
- 小倉 (亡母) エ

■立花支所受付分

- 横道 (亡父) 堤 貴輝
- 光友 (亡妻) 月足 照利
- 黒岩 (亡母) 中島 法喜
- 黒岩 (亡母) キヨミ
- 矢部支所受付分
- 所野 (亡母) 中村 まき子
- 所野 (亡母) ミチヲ

■上陽支所受付分

- 尾久保 (亡父) 馬場 竹次
- 尾久保 (亡父) 満

■黒木支所受付分

- 西今 (亡父) 大淵 隆幸
- 吹原 (亡母) 田中 ミツ子
- 上北本分 (亡母) 田中 博文
- 古庄 (亡母) 輝香
- 古庄 (亡母) 隆司
- 松尾 (亡母) スミ子
- 松尾 (亡母) 繁行
- 坂本 (亡母) 香代子
- 坂本 (亡母) 正信
- 八田 (亡母) 久男
- 八田 (亡母) 千里
- 宮園 (亡妻) 清文
- 宮園 (亡妻) 正子
- 栗山 (亡妻) ヒトミ
- 栗山 (亡妻) 悦子
- 栗山 (亡妻) 博光
- 田中 (亡妻) 悦子
- 田中 (亡妻) 博光
- 田中 (亡妻) 弘代
- 田中 (亡妻) 一成

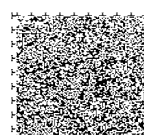
一般寄附

- 八女中四国巡拜団 様

フードバンク寄附

(1月1日から1月31日)

- ◇ JAふくおか八女 よらん野様 野菜
- ◇ (株)プレシア様 お菓子
- ◇ ドラッグストアコスモス 納豆店様 食料品
- ◇ NPO法人フードバンク福岡 サテライト久留米様 食料品
- ◇ 九州ベストフーズ 株式会社様 食料品
- ◇ 株式会社イズミ ゆめタウン八女店様 フードドライブ食料品
- ◇ 杉山 與四郎様 お米
- ◇ 木下 和子様 食料品



本会へのご寄附は、確定申告をされることにより、税額控除が受けられます。

「やめ社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています。